

西区はこんなまち

まずは西区のことをよく知ろう！
きっと西区のいい所が見つかるよ！

西区まちナビ

生い立ち

西区の発展は、明治8年(1875年)に北海道で最初の屯田兵が琴似に入植したことに大きく起因します。明治39年(1906年)、北海道二級町村制の施行により琴似屯田兵村を中心とする一帯は琴似村に、昭和17年(1942年)には町制の施行により琴似町となりました。昭和30年(1955年)に琴似町が札幌市と合併。昭和47年(1972年)4月、札幌市が政令指定都市となり、区政施行に伴い札幌市西区が誕生しました。その後、人口の急増に伴い、平成元年(1989年)11月6日、西区からの分区により手稲区が設置され現在に至っています。

シンボルマーク

三角形は手稲山と発展する西区を象徴し、緑色は西区の美しい自然を表します。白色の部分はWEST(西)のWを2羽の野鳥になぞらえ、区民の融和と協調を表します。昭和51年(1976年)7月制定。

位置

市の西部に位置しており、東部は中央区に、南西部は山岳地帯に沿って南区に、西部は手稲山を境に手稲区に、そして北東部は新川と琴似川をはさんで北区に接しています。

面積

東西14.1km、南北11.3kmに広がり、面積は75.10km²と札幌10区の中で2番目の広さがあります。

数字で見る西区

※人口・世帯数・町内会数・学校数は令和3年10月1日現在、
その他は札幌市統計書令和2年版より

人口	217,371人 男 100,070人、女 117,301人	橋数	127カ所
世帯数	104,484世帯	街路樹総数	12,566本
住宅総数	109,340戸	街路樹トップ3	ナナカマド 3,520本 サクラ類 1,018本 イチョウ 811本
市営住宅戸数	1,184戸	医療施設数	294施設
車道総延長	543.5km	病床数	3,755床
歩道総延長	402.0km	町内会数	300町内会
公園総数	348カ所	学校数	小学校 20校、中学校 10校
公園総面積	328.3ha		



西区環境キャラクター「さんかくやまべ」

三角山と琴似発寒川に古くから住む妖怪。年齢は150万歳とされる。西区の自然が大好きで、ヤマベや草花とのんびり自給自足の生活を送っている。



各地区紹介

西区は、大きく分けて6つのエリアで構成されています。それぞれの地区に特徴がありますので、ぜひ各地に足を運んで、西区を満喫してください。

発寒・発寒北地区

発寒北地区には鉄工団地、発寒地区には木工団地があり、かねてから創造性豊かな地場産業により札幌市産業の重要拠点の一つとして栄えてきました。

- P5 発寒西陵公園
- P7 西区体育館・温水プール
- P8 発寒大空公園パークゴルフコース／鉄興公園パークゴルフコース／発寒川河畔清水橋下パークゴルフコース
- P11 はっさむ地区センター

琴似・二十四軒地区

区の中央に位置する琴似・二十四軒地区は、古くから札幌の西の拠点として区役所などの公共施設やさまざまな商業施設が集まり、発展を遂げています。

- P9 ターミナルプラザことばPATOS
- P11 西区民センター
- P13-14 琴似屯田兵屋／琴似屯田兵村兵屋跡／琴似屯田歴史館資料室／屯田の森

西野地区

五天山公園や平和の滝、西野緑道など多くの公園や緑地が見られる自然豊かな地区で、区最大の広さを誇ります。

- P3-4 平和の滝／福井堰堤／左股川緑地／西野緑道
- P5 五天山公園／宮丘公園
- P8 宮丘公園パークゴルフコース／五天山公園パークゴルフコース
- P11 西野地区センター

八軒・八軒中央地区

八軒地区には、西健康づくりセンターや農試公園があり、多くの市民の活動の場として利用されています。

- P5 農試公園
- P7 西健康づくりセンター／農試公園ツインキャップ
- P8 新川水再生プラザ敷地内パークゴルフコース
- P10 生活支援型文化施設コンカリーニョ／コミュニティFM三角山放送局
- P11 はちけん地区センター

西町地区

地下鉄宮の沢駅に直結する札幌市生涯学習総合センター(ちえりあ)があるほか、コンサドーレ札幌の専用練習場である宮の沢白い恋人サッカー場があります。

- P7 宮の沢屋内競技場
- P8 発寒川緑地パークゴルフコース
- P12 札幌市生涯学習総合センターちえりあ
- P14 手稲記念館

山の手地区

西区のシンボルである「三角山」がある地区。かつてはリンゴ栽培が盛んで、大正6年(1917年)には約2,000本のリンゴの木があったといわれています。現在では閑静な住宅街として知られています。

- P6 三角山
- P11 山の手図書館